

2019年度第3四半期 決算説明資料

2020年1月31日

目次

01	2019年度第3四半期 決算概要	<スライド番号>
	決算概要01
	販売電力量04
	発受電電力量05
	（参考）期ずれ影響のイメージ（実績）06
	2019年度 業績見通しの概要07
02	参考データ：決算・財務関連	<スライド番号>
	連結収支比較表09
	個別収支比較表10
	連結・個別財政状態の概要13
	再生可能エネルギー固定価格買取制度における収支影響14

01

2019年度第3四半期 決算概要

(注) 「年度」表記は4月から翌年3月までの期間を、「3Q」表記は4月から12月までの期間を指します。
表示単位未満の数値について、金額は切り捨て、販売電力量や発受電電力量などの諸元は四捨五入で記載しております。

〈決算のポイント〉（連結）

- 売上高：2兆2,807億円
燃料費調整額の増加(+498億円)などから、前年同期に比べ815億円の増収
- 経常利益：1,653億円
期ずれ差損が期ずれ差益に転じたこと(+980億円[△610億円→370億円])などから、前年同期に比べ749億円の増益
なお、期ずれを除いた利益は、1,280億円程度（前年同期に比べ230億円程度の減益）
- 特別利益：190億円
火力事業移管に伴う連結決算の手続き上発生する評価差益を計上

- ・ 売上高は、2017/3Q以降、3年連続の増収
- ・ 経常利益は、2015/3Q以来、4年ぶりの増益
- ・ 2014/3Q以来、5年ぶりの増収増益

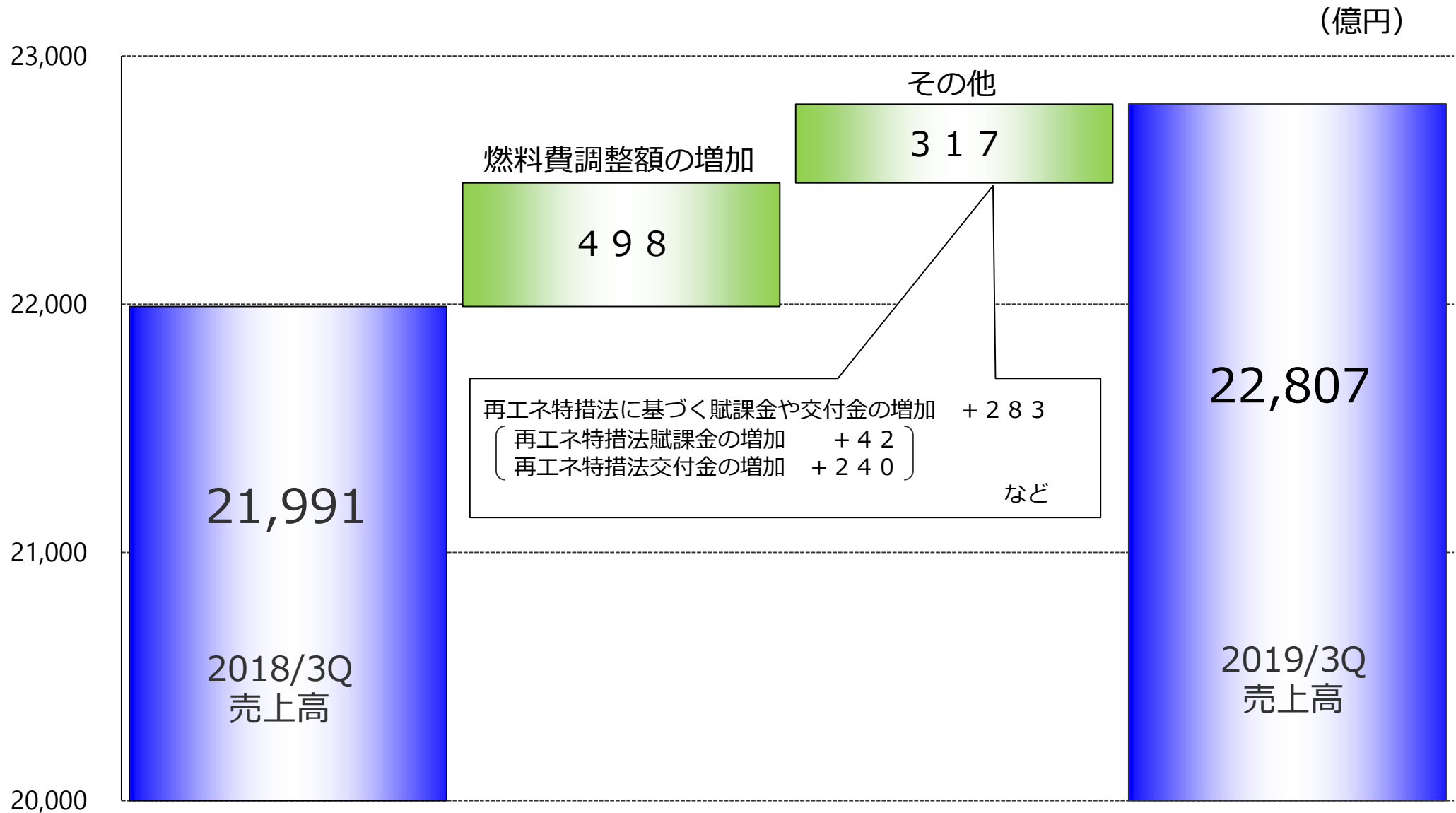
(億円,%)

	2019/3Q (A)	2018/3Q (B)	増減	
			(A-B)	(A-B)/B
売上高	22,807	21,991	815	3.7
営業利益	1,035	949	85	9.0
経常利益	1,653	903	749	82.9
特別利益	190	—	190	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,526	629	897	142.5

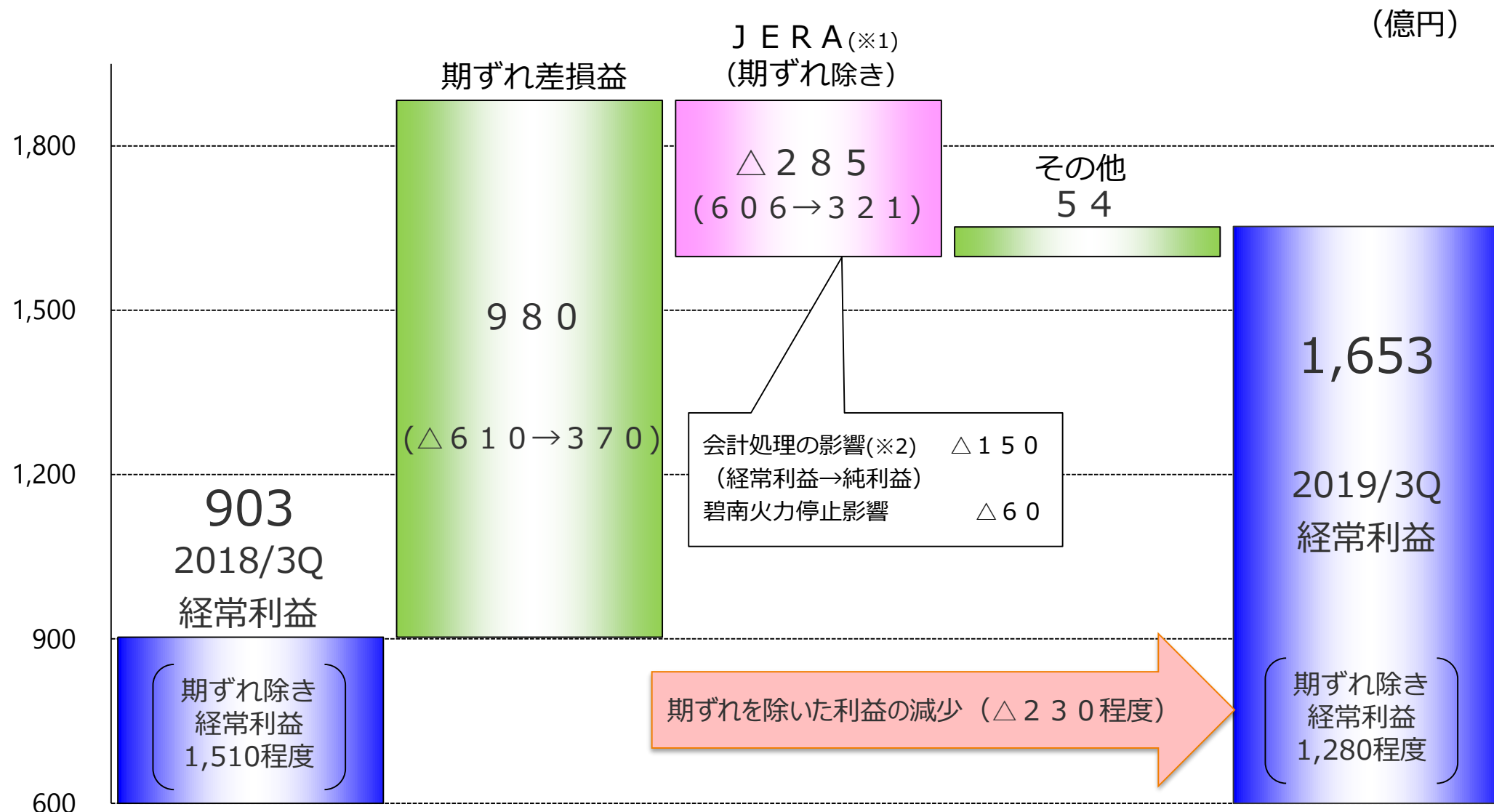
(注) 連結対象会社数 2019/3Q 連結子会社 36社(±0社) 持分法適用会社 40社(+5社)

[() 内は前年同期差]

〈連結売上高の変動要因〉 (815億円の増収)



〈連結経常利益の変動要因〉 (749億円の増益)



※1 2018/3Qには当社の火力発電事業の利益を含む

※2 火力発電事業を持分法適用会社である J E R A に統合したことに伴い、法人税等を控除した純利益ベースで連結経常利益に反映することになった影響

〈販売電力量〉（個別）

- 中部エリア外での販売拡大はあったが、産業用の生産減や、競争の進展による他事業者への切り替えなどから、前年同期に比べ 3億kWh減少し 869億kWh

(億kWh,%)

		2019/3Q (A)	2018/3Q (B)	増減	
				(A-B)	(A-B)/B
販売 電力量	低圧	242	252	△10	△4.0
	高圧・特別高圧	627	620	7	1.2
	合計	869	872	△3	△0.3

[参考①]

グループ合計の販売電力量 (※)	909	910	△1	△0.1
------------------	-----	-----	----	------

※ 当社および連結子会社、ならびに持分法適用会社の販売電力量を記載しております。

[参考②]

他社販売電力量 (※)	34	58	△24	△41.5
-------------	----	----	-----	-------

※ 発受電電力量における他社送電電力量から電力ネットワークカンパニーの送電電力量を除いた電力量を記載しております。

〈発受電電力量〉（個別）

- **水力** 出水率が前年同期を下回ったことから、4億kWh減少
- **火力** 2019年4月に火力発電所をJ E R Aに移管
- **他社** J E R Aからの電力購入を開始したことなどにより、受電電力量が782億kWh増加

(億kWh,%)

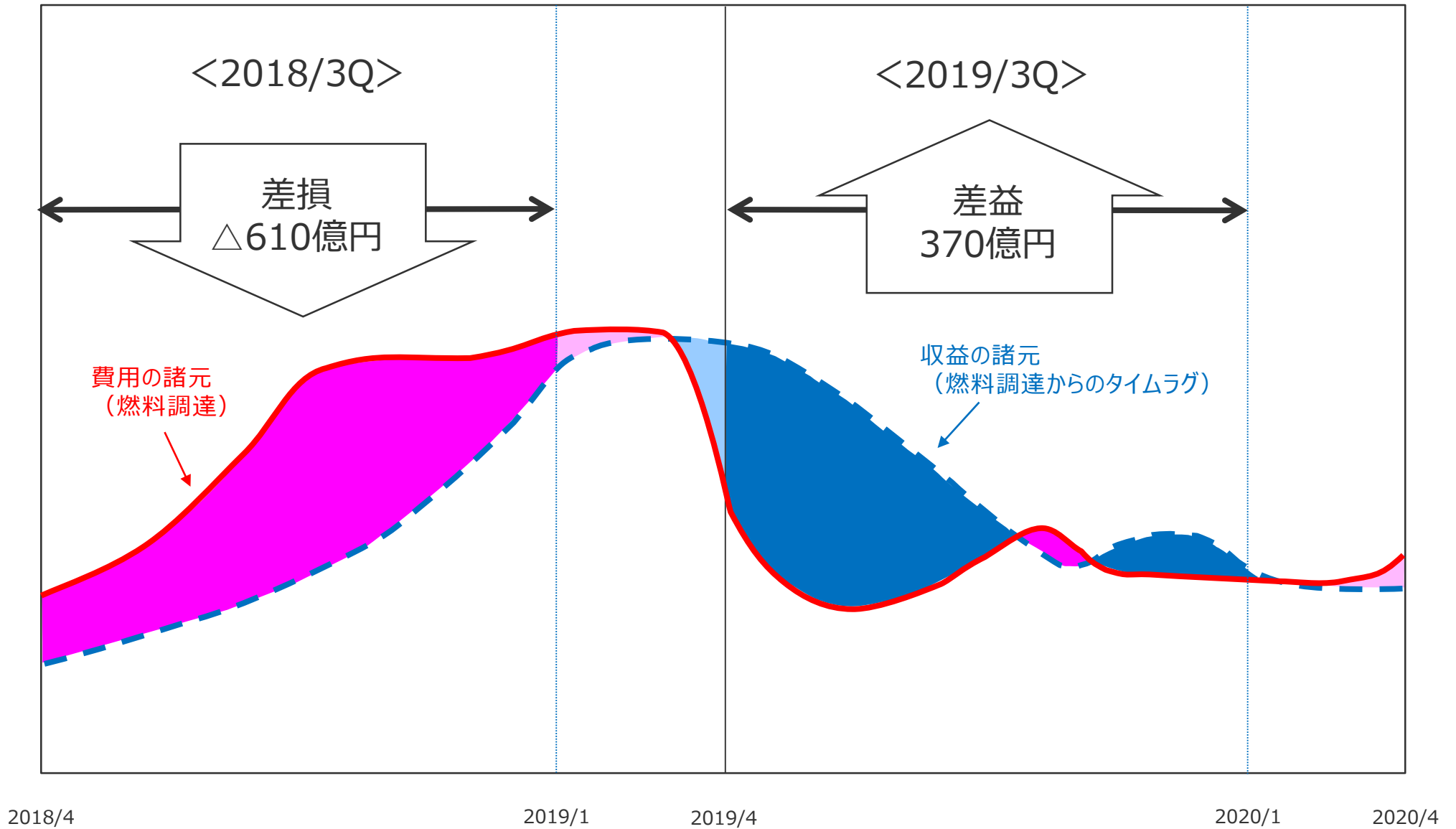
			2019/3Q (A)	2018/3Q (B)	増減	
					(A-B)	(A-B)/B
発受電 電力量	自社	水力 (出水率)	70 (100.4)	74 (110.0)	△4 (△9.6)	△5.2
		火力	—	755	△755	—
		原子力 (設備利用率)	△2 (—)	△2 (—)	0 (—)	△6.8
		新エネルギー等	0	0	0	4.8
	他社 (※)	送電	△103	△77	△25	32.7
		受電	952	170	782	459.4
	揚水用		△6	△5	△1	20.7
合計		912	915	△3	△0.3	

※ 他社は、期末時点で把握している電力量を記載しております。なお、電力ネットワークカンパニーの送電電力量として、2019/3Q:△69億kWh、2018/3Q:△20億kWh、受電電力量として、2019/3Q:64億kWh、2018/3Q:21億kWhが含まれております。

【その他】

		2019/3Q (A)	2018/3Q (B)	増減 (A-B)
原油CIF価格	(\$/b)	67.8	75.0	△7.2
為替レート	(円/\$)	108.7	111.1	△2.4

※2019/3Qの
原油CIF価格は速報値



〈業績見通し〉（連結）

2019年10月31日公表の業績予想値から変更なし

- 売上高 : 3兆500億円となる見込み
- 経常利益 : 1,850億円となる見込み（期ずれを除いた利益は、1,500億円程度となる見込み）

(億円,%)

	今回公表 (A)	10/31公表 (B)	増減	
			(A-B)	(A-B)/B
売上高	30,500	30,500	-	-
経常利益	1,850	1,850	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益	1,650	1,650	-	-

【参考：個別】

(億円,%)

	今回公表 (A)	10/31公表 (B)	増減	
			(A-B)	(A-B)/B
売上高	27,200	27,200	-	-
経常利益	800	750	50	6.7
当期純利益	500	450	50	11.1

【主要諸元】

(販売電力量)

(億kWh,%)

	今回公表 (A)	10/31公表 (B)	増減	
			(A-B)	(A-B)/B
販売電力量	1,187	1,187	-	-

[参考]

グループ合計の販売電力量 (※)	1,242	1,242	-	-
------------------	-------	-------	---	---

※ 当社および連結子会社、ならびに持分法適用会社の販売電力量を記載しております。

(その他)

		今回公表	10/31公表
原油CIF価格	(\$/b)	65程度	65程度
為替レート	(円/\$)	110程度	110程度
原子力利用率	(%)	—	—

02

参考データ：決算・財務関連

09 | 連結収支比較表

(億円,%)

	2019/3Q (A)	2018/3Q (B)	増減	
			(A-B)	(A-B)/B
営業収益 (売上高)	22,807	21,991	815	3.7
持分法による投資利益	727	95	631	658.3
その他収益	88	100	△11	△11.9
営業外収益	816	196	619	315.3
経常収益	23,623	22,188	1,435	6.5
営業費用	21,772	21,042	730	3.5
営業外費用	197	242	△44	△18.2
経常費用	21,970	21,284	686	3.2
(営業利益)	(1,035)	(949)	(85)	(9.0)
経常利益	1,653	903	749	82.9
特別利益	190	—	190	—
法人税等	290	252	37	14.9
非支配株主に帰属する四半期純利益	27	21	5	27.2
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,526	629	897	142.5

10 | 個別収支比較表①：営業収益

(億円,%)

	2019/3Q (A)	2018/3Q (B)	増減	
			(A-B)	(A-B)/B
電灯電力料	16,018	15,918	100	0.6
他社販売電力料(※1)	660	760	△99	△13.1
託送収益等(※2)	704	626	77	12.4
再エネ特措法交付金	2,179	1,939	240	12.4
その他収益	243	206	37	18.1
電気事業営業収益	19,807	19,451	355	1.8
附帯事業営業収益	546	519	27	5.2
営業収益計 (売上高)	20,353	19,971	382	1.9

<主な増減理由>

燃料費調整額の増加
+498
販売電力量の減少
△53

再生可能エネルギーの
買取電力量の増加

ガス供給事業 +49
【ガス・LNG販売量】
66.3万t→68.4万t

※1 地帯間販売電力料,他社販売電力料

※2 託送収益,事業者間精算収益

11 | 個別収支比較表②：営業費用

(億円,%)

	2019/3Q (A)	2018/3Q (B)	増減		<主な増減理由>
			(A-B)	(A-B)/B	
人件費	1,294	1,398	△104	△7.5	
燃料費	0	5,805	△5,804	△100.0	既存火力発電事業の J E R A 統合影響 △5,805
原子力バックエンド費用(※1)	123	120	2	2.3	J E R A からの 電力購入を開始
他社購入電力料等(※2)	11,149	3,619	7,530	208.1	中部エリア外販売の増加
託送料等(※3)	252	176	75	43.1	
修繕費	828	1,200	△372	△31.0	既存火力発電事業の J E R A 統合影響 △331
減価償却費	1,176	1,757	△580	△33.1	
公租公課	740	917	△176	△19.3	既存火力発電事業の J E R A 統合影響 △566
再エネ特措法納付金	2,216	2,173	42	2.0	
その他費用	1,143	1,464	△320	△21.9	既存火力発電事業の J E R A 統合影響 △261(廃棄物処理費等)
電気事業営業費用	18,925	18,633	292	1.6	
附帯事業営業費用	520	505	14	2.9	
営業費用計	19,446	19,138	307	1.6	ガス供給事業 +34

- ※1 使用済燃料再処理等拠出金費,特定放射性廃棄物処分費,原子力発電施設解体費
 ※2 地帯間購入電力料,他社購入電力料,使用済燃料再処理等既発電費支払契約締結分
 ※3 託送料,接続供給託送料,事業者間精算費

12 | 個別収支比較表③：損益

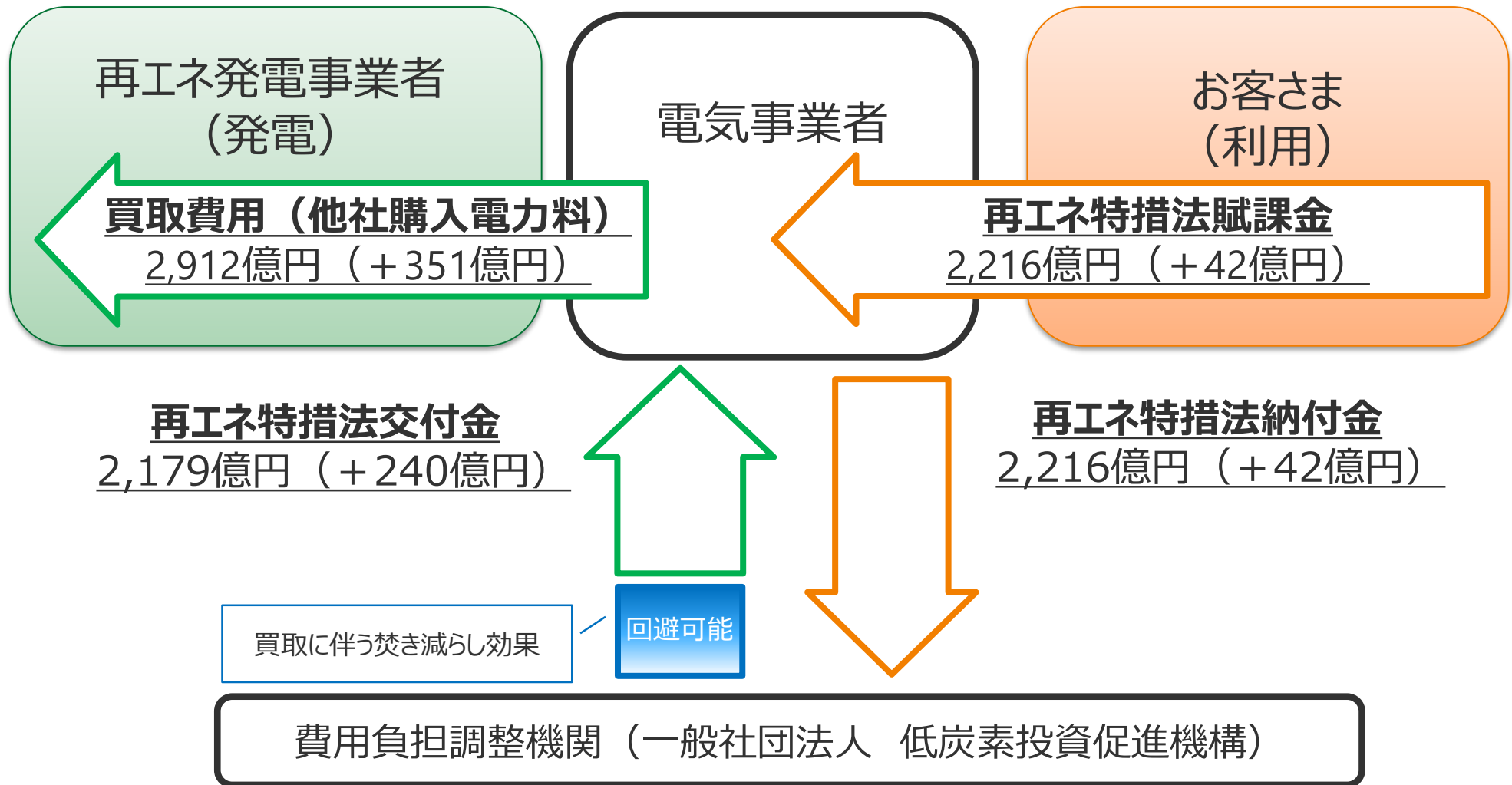
(億円,%)

	2019/3Q (A)	2018/3Q (B)	増減	
			(A-B)	(A-B)/B
営業利益	907	832	75	9.0
営業外収益	106	121	△14	△12.3
営業外費用	167	222	△54	△24.6
経常収益	20,460	20,092	367	1.8
経常費用	19,613	19,361	252	1.3
経常利益	846	731	115	15.7
法人税等	233	197	35	18.2
四半期純利益	613	534	79	14.8

(億円)

		2019/12末 (A)	2019/3末 (B)	増減 (A-B)	<主な増減理由>
資産	連結	54,094	59,875	△5,780	J E R A 承継 △11,889 (現預金(△3,350) を含む) 承継させたことに伴う J E R A 株式の取得 +5,788
	個別	47,237	54,028	△6,791	
負債	連結	34,510	41,431	△6,920	
	個別	32,136	39,228	△7,091	
純資産	連結	19,583	18,443	1,140	J E R A 承継 △6,101
	個別	15,100	14,800	300	
自己資本比率(%)	連結	35.0	29.7	5.3	
	個別	32.0	27.4	4.6	
有利子負債残高	連結	23,574	29,811	△6,237	J E R A 承継 △5,992
	個別	22,792	29,213	△6,420	

<2019/3Q実績 ※ () 内は前年同期差>



本資料取扱上のご注意

本資料の業績見通しは、発表日現在において入手可能な情報および将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。

実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。